

従業員向け

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	3	・狭い。出来る運動が限られてしまう。 ・定員数によってはスペースが足りない。 ・曜日によって利用人数が変わるが多い日は狭いと思う。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	3	・送迎時間が重なる時があり、一時的に足りなくなる時がある。(2名) ・日により足りない時と多い時がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	2	・バリアフリーになっていない場所はあるが、現在利用している児童で困る事がない。 ・大きな部屋が一つしかないので行う事が限られる。 ・玄関、手洗い、トイレ、ロッカーが一直線状で導線が良い。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	2	・空間スペースに合わせた活動内容を行っている。毎日の消毒も行っている。 ・狭い。・毎日の消毒清掃が徹底されている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	2	・おもちゃ置き場と静養室が同じなのは、日によって厳しい時がある。 ・個別の部屋が少ない。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	1	・毎月行うミーティングは全職員が(可能な限り)参加するようにしている。 ・全員が参画しているわけではないので、共有はしっかりした方が良い。 ・個人もそうだが、共有している点が良いと思う。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている	9		・ミーティング時や振り返りの時に共有している。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1	・ミーティング時や振り返りの時に共有しているが不在職員が周知出来ない事がある。 ・設けているが改善される時とされない時がある。事務所が散らかっているのがなかなか改善されない。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	2	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	1	・パートさんも含め研修がもう少しあると良い。 ・パートさんにはそういう機会が少ない。 ・受講したい研修は受けさせてもらっている。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9		・されている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		・ミーティングの際、よく練って作成していると思う。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		・ミーティング時に話し合いの場を設けて、計画を作成している。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	1	

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・その日の運動リーダーが主になり考えるが、特定の職員にならないようにしている。 ・全員ではないが、そうである。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の運動リーダーが主になり考えるが、特定の職員にならないようにしている。 ・職員間で様々なアイデアを出し合っている。 ・新たな活動をする時発案者が負う責任が重い。もう少し協力的だと発案がしやすい。 ・子どもたちが行った事のない内容を取り入れたりし工夫がされている。 ・職員間で考え工夫して行っている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・制作活動では、集団で行うよう工夫しているが、内容により個別で行う時もある。 ・個別活動があまり出来ていない。（出来ている日もある）
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の活動内容を周知出来るように、申し送りしており、確認出来るようにしている。 ・送迎前に本日の欠席者や注意事項などを伝えている。 ・毎日その時間機会がある訳ではない。見通しが持てない時が多い。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎後重要な事や、反省点等持ち越さないように話しているが、その日に出勤していない職員の周知漏れがある事が課題。 ・毎日は出来ていない。送迎後の業務をもう少し減らして（ブログ等）、打合せの時間が欲しい。 ・必ずではないが次の日になってしまっても共有はしている。・社員だけでやっているのかは分からないがしていないと思う。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別記録は書いているが、その日の反省などは記録していないと思う。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にモニタリングを行い職員全員で見直しの必要性を話し合うようにしている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・複数組み合わせる、活動出来ているが地域交流機会の提供は少なく感じる。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学年が上のお子さんが多いので職員間共有されている。
関係機関や保護者	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・参加している。 ・参加したことがない。 ・会議があれば理解した者が参加している。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の観点から難しい事がある。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・学校によって共有出来る、出来ないがある。 ・学校によってはある。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・園によっては個人情報の取り扱いの配慮により共有が難しい事がある。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	3	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	2	

者との連携	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	5	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の活動プログラムがあり活動を行っている。 ・利用児童の特性を考慮して、交流は難しいが、近隣の公園に行くと、地域の子供たちが遊んでいる場に行く事はある。 ・同じ事業所内ではあるが、その他の交流は少ない。 ・地域のイベント情報に耳を傾け参加する事がある。 ・ない
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の社員がしている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・対面や電話等で伝え合っている。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	5	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に対しての研修は行っていない。情報提供はしている。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明をしている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を	9		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・年に数回あるがもっとあっても良い。子供の現状はよく変わる。 ・モニタリング以外でも都度話があれば助言を行っている。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケットを開催し、保護者やきょうだい同士で交流出来る場を設けている。 ・入社してから保護者会を開催している所は見たことがない。 ・交流する機械が少なくまた参加される保護者の方も少ない為、盛んではない。 ・父母の会は行っていないがフリーマーケットを開催し交流の場を設けている。 ・遠方だと送迎範囲外になり難しいが可能な範囲で受け入れている。 ・保護者同士の交流はない。きょうだい同士は同じ運動をしている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	4	

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のブログで発信している。 ・日々の様子を連絡帳で写真付きで発信している。 ・毎日ブログを更新している。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時にも伝え配慮した上で対応している。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーマーケットを開催した際に関係者の参加者が多く、地域の人の参加は少なかった。 ・あまり大々的な行動を行っておらず招待するまでに至っていない。 ・図っていない。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・周知はしているが、その先はしていない。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練はしていない。 ・年に2回避難訓練を行っておりその日に出勤スタッフが訓練に参加している。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	1	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーのある児童を周知し対応している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	1	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	3	<ul style="list-style-type: none"> ・事例をもとに意見を言い合っている。 ・虐待防止の研修会は入社してから参加をした事がない。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載	9		